

メッセージ

「原水爆禁止 2019 年世界大会」を開催されるにあたり、一言メッセージを申し上げます。

2017 年 7 月に、「核兵器禁止条約」が採択され、現在では、70 カ国が署名、また、22 カ国が批准しており、核兵器廃絶に向けた国際的機運が高まりつつあります。

その一方で、世界にまだまだ 1 万 4 千発を超える核兵器があり、これらの核兵器が使われる危機は依然として存在し、人類の生存に大きな脅威を与えています。

わが国においては、広島、長崎の被爆から 74 年目を迎え、戦争を知らない世代が増加していく中で、世界で唯一の被爆国として、国際社会の先頭に立ち、核兵器の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝え、訴え続けていくことが必要です。

核兵器の廃絶は大変困難な道のりではありますが、人類の生存と繁栄のために避けては通れません。私たち一人ひとりが強い意志をもって核兵器のない国際社会の実現を希求し続けることが何より大切です。

1982 年に大阪府内の各自治体に先駆けて「非核平和都市」を宣言した本市としましても、核兵器のない、戦争のない平和な世界の実現に向けて、市民の皆様とともに恒久平和をめざす取り組みを進めてまいります。

「原水爆禁止 2019 年世界大会」にご参加の皆様が無事日程を終えられ、その訴えが広く世界に発信されることを願いまして、メッセージとさせていただきます。

2019 年 8 月吉日

枚方市長 伏見 隆